

DOCUMENT-No.	CONTENTS AND COMPLEMENT	A1/A2	B3	C4	D5/D6/E8	F9
1	EEPROMトレース表示(アクセスデータ)不具合		-	-	-	-
2	エミュレーション中に、ソフトCPUリセットを実行してもリセットされるが、ブレークしない。		-	-	-	-
3	BRA1,BRA2に割り当てられたアクセスイベントが指定したアドレス条件以外に0番地へのアクセスが発生した場合にもアドレス条件一致と見なしてしまいます。 例)アドレス=1234h データ=56h ステータス=リードと設定した場合、アドレス=0000h データ=56h ステータス=リードが発生した場合にイベント成立してしまいます。 また、設定条件通り、アドレス=1234h データ=56h ステータス=リードが発生した場合も期待通りイベント成立します。				-	-
4	スタンバイモード(STOP,HALT)の設定・解除を、3sec以内に連続して行った場合、スタンバイの表示がされない場合があります。					-

IN - CIRCUIT EMULATOR : ND - K901

DOCUMENT-No.	CONTENTS AND COMPLEMENT	A1/B2	E5/F7/F8	G9	H10	I11-12/J14	K15
1	16bit SFR値を不正表示する。		-	-	-	-	-
2	大容量のデータをダウンロード時にハングアップする。		-	-	-	-	-
3	新しい品種のデバイスファイルに対応していない。			-	-	-	-
4	EM - K9xxボードのボードID追加に対する対応。			-	-	-	-
5	ステップ実行時に、ディバッガからリセットコマンドを実行してもPCが正しい値にセットされない。			-	-	-	-
6	EEPROMトレース表示(アクセスデータ)不具合				-	-	-
7	BRA1,BRA2に割り当てられたアクセスイベントが指定したアドレス条件以外に0番地へのアクセスが発生した場合にアドレス条件一致と見なす。 例)=1234h データ=56h ステータス=リードと設定した場合、アドレス=0000h データ=56h ステータス=リードが発生した場合にイベント成立してしまいます。また、設定条件通り、アドレス=1234h データ=56h ステータス=リードが発生した場合も期待通りイベント成立します。					-	-
8	1.8V低電圧対応			-	-	-	-
9	スタンバイモード(STOP,HALT)の設定・解除を、3sec以内に連続して行った場合、スタンバイの表示がされない場合があります。						-

- : No problem : Bug (Corrected by version upgrade) × : Bug (Not corrected by version upgrade)

DOCUMENT-No.	CONTENTS AND COMPLEMENT	A1/B2	E5	F8	G9/H10	I11-12/	K15
1	BRA1,BRA2に割り当てられたアクセスイベントが指定したアドレス条件以外に0番地へのアクセスが発生した場合にアドレス条件一致と見なす。 例)=1234h データ=56h ステータス=リードと設定した場合、アドレス=0000h データ=56h ステータス=リードが発生した場合にイベント成立してしまいます。また、設定条件通り、アドレス=1234h データ=56h ステータス=リードが発生した場合も期待通りイベント成立します。					-	-
2	EEPROMトリス表示(アクセスデータ)不具合				-	-	-
3	1.8V低電圧対応				-	-	-
4 SBG-T-0487 H9/8/25	uPD78902xデバイス制限事項 (1) シリアル・インターフェース不具合			-	-	-	-
5	スタンバイモード(STOP,HALT)の設定・解除を、3sec以内に連続して行った場合、スタンバイの表示がされない場合があります。						-

- : No problem : Bug (Corrected by version upgrade) × : Bug (Not corrected by version upgrade)

IN - CIRCUIT EMULATOR : ND - K913

DOCUMENT-No.	CONTENTS AND COMPLEMENT	A0	B2	C3/D4	E5	F6/F7/G9	H10	I11.
1	EM - K9xxボードのボードID追加に対する対応			-	-	-	-	-
2	ステップ実行時に、デバッグからリセットコマンドを実行してもPCが正しい値にセットされない。			-	-	-	-	-
3	BRA1,BRA2に割り当てられたアクセスイベントが指定したアドレス条件以外に0番地へのアクセスが発生した場合にアドレス条件一致と見なす。 例)=1234h データ=56h ステータス=リードと設定した場合、アドレス=0000h データ=56h ステータス=リードが発生した場合にイベント成立してしまいます。また、設定条件通り、アドレス=1234h データ=56h ステータス=リードが発生した場合も期待通りイベント成立します。				-	-	-	-
4	EEPROMトリス表示(アクセスデータ)不具合			-	-	-	-	-
5	低電圧(1.8V)対応		-	-	-	-	-	-
6	uPD78911xA/913xA対応					-	-	-
7 SBG-T-1680 H11/6/24	uPD78910x/911x/912x/913xデバイス制限事項 (1) 10ビットADコンバータの変換結果の最下位ビットが固定値になります。					-	-	-
8 SBG-T-1640 H10/9/25	uPD78910x/911x/912x/913xデバイス制限事項 (1) STOPモードをベクタに飛ばない割り込みで解除すると、STOPモード解除後暴走する場合があります。					-	-	-

9		スタンバイモード(STOP,HALT)の設定・解除を、3sec以内に連続して行った場合、スタンバイの表示がされない場合があります。							-	-
10	SBG-DT-0012	uPD78F9116B/9136B対応 (I11 ~)								-
11		高速化スペック対応 78910x/911x								-

- : No problem : Bug (Corrected by version upgrade) × : Bug (Not corrected by version upgrade)

IN - CIRCUIT EMULATOR : ND - K941

	DOCUMENT-No.	CONTENTS AND COMPLEMENT	D5/D7	E8	F9	G10	H11-12 /I14	J15
1		EM - K9xxボードのボードID追加に対する対応		-	-	-	-	-
2		ステップ実行時に、ディバッガからリセットコマンドを実行してもPCが正しい値にセットされない。		-	-	-	-	-
3		BRA1,BRA2に割り当てられたアクセスイベントが指定したアドレス条件以外に0番地へのアクセスが発生した場合にアドレス条件一致と見なす。 例)=1234h データ=56h ステータス=リードと設定した場合、アドレス=0000h データ=56h ステータス=リードが発生した場合にイベント成立してしまいます。また、設定条件通り、アドレス=1234h データ=56h ステータス=リードが発生した場合も期待通りイベント成立します。				-	-	-
4		EEPROMトリス表示(アクセスデータ)不具合			-	-	-	-
5	SBG-T-0603 H10/6/11	uPD78941xデバイス制限事項 (1) 8ビット / 16ビット・タイマ制限事項					-	-
6	SBG-T-0487 H9/8/25	uPD78941xデバイス制限事項 (1) シリアル・インターフェース不具合					-	-
7		(1) 複数ビットで構成されているポートで、そのうちの1ビットを兼用端子出力で使用している場合に他のレベルに対してビット操作命令を実行すると兼用端子出力レベルが固定になる可能性があります。 (2) TMC (16ビットタイマコントロール) レジスタに対するビット操作命令実行時に、16ビットタイマーがオーバーフローしても、TOFがセットされない場合があります。 (3) 出力ポートの値をビット操作で読み込むと端子の状態を読み込んでしまい、出力ラッチの値を置き換えてしまいます。 (4) A/D変換が終了しても割込みが転送されず、A/D変換終了割込みが立たない場合があります。					-	-

8 - 2. NDK PRODUCTS (ASMIS 78K0S BUG LIST: バグ・リスト)
 (8BIT DEVELOPMENT TOOL:ASMIS 78K0S SERIES)

Date: December 7, 2004

7	ASM-98-073 ASM-98-037	(1) PORT0のプルアップオプション設定時PORT0をリードすると、P04 - P07のデータが1になってしまう。 (2) サブクロック動作中にCPUが暴走してしまうことがある。 (3) 大容量のデータのダウンロード時にハングアップする。 (4) 新しい品種のデバイスファイルへの対応 (5) 16bitSFRの不正表示の修正 (6) 周辺チップブレイクモード設定で'break'を選択しても、周辺チップがブレイクしない。 (7) ステップ実行後に、デバッグからリセットコマンドを実行しても、PCが正しい値にセットされない。				-	-	-
8		スタンバイモード(STOP,HALT)の設定・解除を、3sec以内に連続して行った場合、スタンバイの表示がされない場合があります。						-

- : No problem : Bug (Corrected by version upgrade) × : Bug (Not corrected by version upgrade)

IN - CIRCUIT EMULATOR : ND - K9801

	DOCUMENT-NO.	CONTENTS AND COMPLEMENT	A0/A1	B2	C3	D4-6 /E8	F9
1		BRA1,BRA2に割り当てられたアクセスイベントが指定したアドレス条件以外に0番地へのアクセスが発生した場合にアドレス条件一致と見なす。 例)=1234h データ=56h ステータス=リードと設定した場合、アドレス=0000h データ=56h ステータス=リードが発生した場合にイベント成立してしまいます。また、設定条件通り、アドレス=1234h データ=56h ステータス=リードが発生した場合も期待通りイベント成立します。				-	-
2		EEPROMトレース表示(アクセスデータ)不具合			-	-	-
3		スタンバイモード(STOP,HALT)の設定・解除を、3sec以内に連続して行った場合、スタンバイの表示がされない場合があります。					-

IN - CIRCUIT EMULATOR : ND - K904

No.	DOCUMENT-NO.	CONTENTS AND COMPLEMENT	A0	B1-2 /C4	D5
1	SBG-T-0603 H10/5/11	uPD78904xデバイス制限事項 (1) 8ビット / 16ビット・タイマ制限事項		-	-
2		スタンバイモード(STOP,HALT)の設定・解除を、3sec以内に連続して行った場合、スタンバイの表示がされない場合があります。			-
3		高速化スペック対応 78907x			-

- : No problem : Bug (Corrected by version upgrade) × : Bug (Not corrected by version upgrade)

IN - CIRCUIT EMULATOR : ND - K917

No.	DOCUMENT-No.	CONTENTS AND COMPLEMENT	B2/B3 /C5	D6/D7
1		スタンバイモード(STOP,HALT)の設定・解除を、3sec以内に連続して行った場合、スタンバイの表示がされない場合があります。		-
2		高速化スペック対応 78916x/917x		-

IN - CIRCUIT EMULATOR : ND - K915 (EM - K915) ----- Discontinued

No.	DOCUMENT-No.	CONTENTS AND COMPLEMENT	A0	C4
1	ASM-98-145	EEPROMからの命令実行実行中に、EEWC1レジスタに書き込みを実行した場合、エラーメッセージが表示されず、ブレイクしない。		-
2		スタンバイモード(STOP,HALT)の設定・解除を、3sec以内に連続して行った場合、スタンバイの表示がされない場合があります。		-
3	ASM-00-168	uPD78914xA/915xA/F9156Aに対応		-

- : No problem : Bug (Corrected by version upgrade) × : Bug (Not corrected by version upgrade)

	DOCUMENT-NO.	CONTENTS AND COMPLEMENT	A0. (V1.02)	B1. (V1.04)	C2. (V1.11)	D3. (V1.12)	E4. (V1.17)	F5. (V1.20)
1		アセンブラで定義したビットシンボル関連の参照 / 書き換え、イベント設定の修正。		-	-	-	-	-
2		ローカルシンボルの参照 / 変数登録(フォーカス外から)ができない。		-	-	-	-	-
3		Go&Go実行、ステップ 実行中に長時間制御が返ってこない。		-	-	-	-	-
4		トレース表示性能が悪い。		-	-	-	-	-
5		アセンブラ・シンボルの配列登録が出来ない。		-	-	-	-	-
6		拡張オプションダイアログでソースウインドウのTABサイズを8カラムまたは4カラムが選択できない。		-	-	-	-	-
7		プロジェクトファイル起動時のカレントウインドウがソーステキストウインドウになっていない。		-	-	-	-	-
8		ASCII形式での表示状態をプロジェクトファイルでセーブ/ロード出来ない。		-	-	-	-	-
9		プロジェクトファイルロードが終了するまで元のメインウインドウが見えている。		-	-	-	-	-
10		プロジェクトファイル(変数WINを表示した状態でセーブ)をロードと変数WINとレジスタWINが同一座標に表示されてしまう。		-	-	-	-	-
11		ウォッチウインドウのサイズ変更ができない。		-	-	-	-	-
12		関数名からソースファイルをオープンできない。		-	-	-	-	-
13		LCD領域の動作の不具合(メモリウインドウ)		-	-	-	-	-
14		長い環境変数が設定されている場合に起動しない。		-	-	-	-	-
15		周辺チップブレーク指定を"RUN"にしても周辺機能が停止する。		-	-	-	-	-
16		スタック領域設定を行った場合にエラーになる。		-	-	-	-	-
17		新しい品種のデバイスファイルへの対応できない。		-	-	-	-	-
18		複数SCタグ(親子SFR)に未対応。		-	-	-	-	-
19		ビットシンボルをイベント設定でダイアログで使用できない不具合がある。		-	-	-	-	-
20		アセンブラウインドウでビットセット命令をライトインした場合に強制終了する不具合がある。		-	-	-	-	-
21		浮動小数点のデータが正しく表示されていないときがある。 例 3.241590464 3.24159となり0以降の表示ができない。			-	-	-	-
22		トレース表示のオペフェッチ2バイト目以降のデータ、アドレス表示不正。	-	-		-	-	-
23		16bitSFRの8bit表現が不正になる場合がある。	-	-		-	-	-

24	16bitSFRのデータ書き換えが正常にできない場合がある。	-	-	-	-	-
25	ウォッチドックタイマーをONにしてプログラムをGOさせると、フリーズする。				-	-
26	一部の品種(デバイス)で「Illegal Magic Number」エラーになり起動しない。				-	-
27	ソースウィンドウでWatchボタンをクリックすると「一般保護違反」になる場合がある。				-	-
28	変数をウォッチできない場合がある。				-	-
29	enum(列挙)型で定義された変数を変数ウィンドウに登録した場合に表示がおかしくなる。				-	-
30	C言語を表示したソースウィンドウ上でブレーク設定できない場合がある。				-	-
31	メニューExecute->Returnで元の関数へ戻れない場合がある。				-	-
32	ウィンドウを何も開かない状態で実行し、ブレーク後にリセットを行った場合、動作が不安定になる。				-	-
33	不正アクセスブレークした後の実行のブレーク要因は常にイベントブレークになる。				-	-
34	ステップ実行中にリセット(リセットボタン、メニュー上のリセット)を行ってもPC値、SFR値に関連した表示はリセット前の値が表示される。再度、リセットを行うと正しく表示される。				-	-
35	コンフィグレーションウィンドウの周辺チップブレークモードを指定してもサブブロック使用時には有効にならず、常に「No Break」状態になる。				-	-
36	Variable Windowにシンボル登録すると「Value」欄に文字化けしたような文字が表示されて、値を見ることができない場合があります。					-
37	ディバッガ終了時に、他のアプリケーションがアプリケーション・エラーになる場合があります。					-
38	Pentium 700MHz程度かそれ以上のPCで起動できない場合があります。					-

- : No problem : Bug (Corrected by version upgrade) × : Bug (Not corrected by version upgrade)